

平成26年1月 第331号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広 報 部)
事務局：大代地区公民館
TEL 022-364-8442

ふれあい

掲 載 目 次

- 年頭に寄せて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 新年を迎えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 露草のように・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 災害に対する備えは大代地域共助で・・・ 3
- 一足早いクリスマス・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ふれあい俳句、お知らせ・・・・・・・・・・・・ 4

大代地区の世帯数(平成25年11月30日現在): 東区347、中区323、西区310、北区121、南区593、合計1,694

年頭に寄せて

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

新年明けましておめでとうございます。

25年度も残り3ヶ月になります。5区区

長、各種団体、住民の方々のご協力により、

予定どおり事業が実施できますことを心から

感謝申し上げます。

今年度は、公民館事業(社会教育事業)を

多数取り入れたことや各サークル活動も大分

復活してきたことから、公民館の利用も震災

前の状態に戻りつつあるようです。

また、20数年に亘り

地域の環境美化活動とし

て貞山運河周辺清掃を続

けていることが認められ、

宮城県知事から「住みよ

いみやぎづくり功績賞」

を受賞するという喜ばし

いこともありました。

さて、昨年は協議会にとって、各種会議や

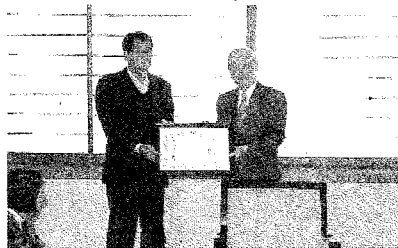
勉強会等を通じて積み上げた成果が問われる

大事な年でもありました。私達はこれまで、

3年間に亘って、こみプロ学習会を開催し、

住民にとって利用、活動しやすい公民館にす

る取り組みや住民のための事業のあり方など、
研修等を行いながら勉強してまいりました。



受賞を喜ぶ菊地市長と熱海会長

また指定管理にむけてこれまで各区長、各

団体の代表者等と議論し、地域の課題などに

ついて話し合ってきました。その集大成とし

て、コミュニティ推進協議会は、10月に公民

館の指定管理受託に関する企画提案書を市に

提出し、選定委員会において選定されました。

その結果、12月の定例市議会において大代

地区公民館の指定管理をコミュニティ推進協

議会に委託するという承認がなされました。

これにより、今年4月から指定管理者として

公民館の管理、運営を行っていくこととなり

ますが、さらに住民にとって利用しやすい、

心を癒す地域活動拠点となるよう努力しま

いりますので、尚一層のご協力を賜りますよ

う宜しくお願い申し上げます。

年頭にあたり、役員、顧問、事務局一同、

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

(コミュニティ推進協議会執行役員)

会 長

熱海 五郎

副会長

藤原 昭雄

副会長

米澤 彰

総務部長

本郷 貴良

総務部副部長

植木 恵子

地域づくり部長

白浜 宣子

地域づくり部副部長

木村 好男

学習活動部長

針生 吉治

学習活動部副部長

伊東 泰

生活安全全部長	荒木 慶蔵
生活安全全部副部長	松戸 勝義
広報部長	佐藤 聰子
広報部副部長	佐藤 捷逸
(同 協力団体役員)	
消防団第6分団長	伊藤 勲
大代婦人防火クラブ会長	後藤 重子
大代地区防犯協議会長	米澤まき子
大代地区防災対策協議会長	米澤まき子
大代地区婦人会長	庄子よし江
大代地区子供育成会連合会長	金澤 毅
大代地区交通安全母の会理事	伊藤マサ子
交通安全協会東部支部長	伊藤 勇
第一百寿会長	荒木 慶蔵
第二百寿会長	柴 静夫
(顧問)	
市議会議員	佐藤 恵子
市議会議員	米澤 まき子
大代東区長	三浦 徳男
大代中区長	本郷 良正
大代西区長	伊藤 要
大代北区長	加藤 渉
大代南区長	橋本 浩
(事務局)	
局長	佐々木 政則
局員	江口 明
局員	及川 清人

局員	菅原 弘美
局員	高橋 秀秋
局員	川村 安雄

新年を迎えて

大代地区公民館 館長 佐々木政則
あけましておめでとうございます。
新年を迎えて、皆さま益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年は、大代地区コミュニティ推進協議会にとりまして、大代地区公民館を指定管理により、管理運営されるという重要な年になりますことを心よりお慶び申し上げます。

さて、月日が経つのは早いもので、私も大代地区公民館に赴任して9ヶ月が経過いたしました。何分にも社会教育事業に携わることには初めてでしたので、経験不足のため皆さまには色々ご迷惑をお掛けしました。

今年の4月からは、大代地区コミュニティ推進協議会が大代地区公民館を管理運営されますので、残る3ヶ月間を精一杯頑張つて努めてまいります。

最後になりますが、皆さまのご多幸と大代地区コミュニティ推進協議会の益々の発展をご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

露草のように

大代東区 佐藤 捷逸
道端に、津波をかぶつたはずの露草が大きく繁茂しているのを見つけました。

こんなに大きく生え広がっているのを私は初めて見ました。畑に咲けばただの雑草ですが、野に咲けば、濃い緑に青い花、なんとなく脳裏に残る花です。

この花について、平賀源内がこのように書き残しています。土地の人多植して利とす、夏に至りて花を採る、家をあげて野に出て花を採り汁を搾り紙を染、是を青花紙と称し四方に売る。

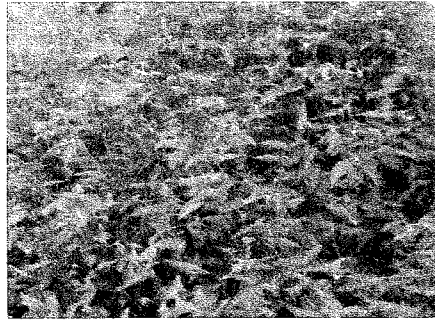
私の見た花とは大きく異なりますが、この色素は京都の友禅染の下書きに使われていたようです。最近では滋賀県草津市近郊で栽培されているそうですが、葉の長さは約20cmあり、花卉の大きさは、約3cm程との記録がありました。

さて、公民館で去る11月9日「秋まつり」がありました。これにはパン食の競争、輪投げ、サッカーなどの競技の種目が盛り込まれ、100名近い親子さんの姿が見られ、楽しい一時を過ごすことができました。パン食の競争においては、背丈の違いで、母は小さくなり、子供は大きく背伸びして、パンに噛みつく姿は見ている方々の歓声となって、公

民館いっばいに広がりました。

輪投げは、子供さんの黒い瞳がより大きくなり、真剣に勝負に挑む姿が、本当に愛らしく感じました。サッカーは人気スポーツのようで、どの子も上手にゴールする本数が多く見られました、親子共々競技に取り組む姿は、見ていてとても楽しく感じました。最近スマホなどと言う携帯が普及して親子の会話が少なくなり、学業は疎かになり、スマホ中毒などという未聞の言葉まで生まれてきています。こんな世相の中で、大きな声で子供さんを励ます声、笑い声が公民館いっばいに広がっていました。

同じ震災で津波を被った露草とは
比喩することでき
ませんが、自然の
中で絡み合うこと
なく、背丈をまっ
すぐ伸ばして、緑
に濃い青い花は、
人目を引きます。



花と青い葉の緑を引く目際、一際繁茂し、広く

人間界においても震災で子供さんの成長を妨げられた部分は多々あると思いますが、どんな逆境にも負けない強い意志と、環境に順応できる露草のように成長してほしいと思いました。

震災に対する備えは大代地域共助で

大代中区 小野 菊郎

東日本大震災から2年10カ月が経ちました。災害に対して、日頃の備えと訓練がいかに重要であるかを身をもって体験しました。当座の生活をどう支えていくのか戸惑いでしたが、多くの方々からいただいたご支援、ご協力により立ち上がることができました。厚く御礼申し上げます。

今回の体験から、自然災害に対する認識不足、自己責任、食料品・水の備蓄（いつでも持ち出せる状態にして保管）、情報入手と伝達共助等が課題として浮かび上がりました。

大震災が発生した時、緊急を要する救援、救助を外部に求められる状況にはなく、住民自ら立ち上がり、救援、救助に当たらなければならぬ状況でした。

大代地区の地形は、貞山堀を挟み、東西に分かれており、橋で繋がっております。もし、落橋するようなことがあれば、東西が孤立することも考えられます。

このことから、地域の人力、資機材（個人・町内会・企業）をどのように活かすかが課題となりますが、地域住民は、共助が自分を救うことに繋がることを自覚し、それを組織化することによって地域の力が結集され、共助という力が発揮できるものと信じています。

このたび、大代地区コミュニティ推進協議会がこみプロ学習会を開催し、12月3月までの間、4回に亘って防災について話し合うことにしておりますが、この学習会で大代地区が共助の下、災害時の困難を克服する組織が実現されることを期待しています。

一足早いクリスマス

12月14日（土）元気モリモリ料理教室を実施しました。今回は、一足早くクリスマス料理を味わおうと企画したもので、えびピラフ、チキンのハーブ焼き、デコレーションケーキなどを作りました。人数は、親子合わせて19人が参加しました。

参加した子供たちの声

じぶんでつくったのをたべるのが、たのしかったです。またきたいです。

（東小1年）吉田 優亜
ケーキをつくったのがたのしかった。みんな
でつくったケーキおいしかった。

（東小1年）大場 千咲
ケーキがあまくておいしかった。チキンも
おいしかった。またたべたいです。

（東小1年）鈴木 菜南
ケーキ作りが楽しかった。チキンがおいし
かった。ケーキもとてもおいしかったです。

（東小4年）鈴木ゆりか

とつてもたのしかったです。給食にもケーキ、やさいスープ、ハーブチキンが出ました。

(東小4年) 斉藤 真衣



楽しく協力してケーキを作る子供達



丁寧に野菜を裁断する子供達

ふれあい俳句 (正月編)

大代西区 藤田 遊子

倭(くに) 創る アベノミクスや

政治(ことはじめ)

初夢や 世界遺産の 富士仰ぐ

お知らせ

○ボウリング大会の結果について

12月15日(日) 仙台キャットボウルにおいて平成25年度大代地区ボウリング大会を実施しました。参加人数は52名で、各部門の優勝者は次のとおりです。

- 一般男子の部 橋本 浩 (大代南)
- 一般女子の部 橋本 恵美子(大代南)

小中学生の部

金澤 菜桜(大代東)



開会の挨拶をする熱海会長



優勝賞品を受け取る橋本浩さん

○大代地区公民館の休館日について

12月28日(土) から1月4日(土)までの間、年末年始の休館となりますのでお知らせいたします。

なお、自動交付機も休止します。

○「新春日の出を見る会」について

大代南区主催「新春日の出を見る会」を左記により行いますので、お知らせします。

記

実施日時 1月5日(日) 午前6時20分〜7時30分

実施場所 七ヶ浜町湊浜緑地海岸

集合場所 ローソン多賀城大代6丁目店前 (緑地公園入口)

集合時間 6時15分

出発時間 6時20分(集合場所から湊浜緑地海岸まで歩いて移動)

○柏木神社のどんと祭について

日時 1月14日(火)
時間 午後5時から6時30分

松飾りは、当日の朝8時から受付します。

ビニール、プラスチック等の化学製品やミカン類は受け取れませんので、全て取り除いてください。

○忘れものについて

大代地区公民館に傘、靴、シャツなどの忘れものがあります。置き忘れた方は、早めに取りに来てください。

【編集後記】

昨年中は、ご寄稿頂いた方々並びに地域の皆様に心から感謝申し上げます。

平成26年も、地域の話題や各種情報をより分かりやすく掲載し、有効にご活用頂けるよう努めてまいりますので、尚一層のご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

(編集委員一同)



1月に行われたどんと祭の様子